

# IEEJ Industry Applications Society News Letter

電気学会産業応用部門ニュースレター 2008年2月号 (<http://www2.iee.or.jp/~ias/kiji2007.htm>)

## 平成20年(2008年) 電気学会産業応用部門大会 大会開催案内と論文募集 (予告)



会期 平成20年 8月27日(水)～29日(金)  
会場 高知市文化プラザ「かるぽーと」



第22回産業応用部門大会を、平成20年8月、龍馬生誕の地である高知市で開催します。大会では一般セッション、ヤングエンジニアポスターコンペティション等を行います。投稿者は電気学会会員および協賛学会会員(予定)に限ります。以下の要領で論文を募集しますので、奮ってご応募いただきますようお願いいたします。

### 論文分野

1. パワーエレクトロニクス	2. 産業システム	3. 電気機器
11. 電力用半導体デバイスとその応用 12. 電力変換・制御回路方式 13. 各種電源装置 14. 回転機制御技術 15. 無効電力と高調波の抑制制御 16. 金属産業・一般産業	21. 産業計測制御 22. 生産設備管理 23. 産業システム情報化 24. 公共施設 25. 自動車技術 26. ITS技術	31. 回転機 32. 回転機特性 33. リニアドライブ 34. 磁気浮上・磁気軸受 35. 静止器 36. 超電導応用 37. 電気鉄道

### 一般セッション

論文を日本語または英語で発表討論するもので、オールラウンドセッションとポスターセッションがあります。

#### 論文ページ数

日本語論文：2ページ、4ページ、6ページ

英語論文：4ページ、6ページ

6ページの日本語論文および英語論文は電気学会論文誌に投稿できる内容とします。

### ヤングエンジニアポスターコンペティション (YPC)

若手技術者(学生を含む)のためのヤングエンジニアポスターコンペティション(1ページ)を開催します。

## 原稿の書き方

電気学会論文誌と同様の書式です。また、講演申し込み等はインターネット上で行う予定です。

論文締切(予定): 平成20年 5月12日(月)

### 問合せ先:

平成20年電気学会産業応用部門大会事務局

〒783-8508 高知県南国市物部乙200-1 高知工業高等専門学校電気工学科内

Tel:088-864-5553 Fax:088-864-5541

実行委員長 野村 弘 (高知高専) Tel:088-864-5545 email:nomura@ee.kochi-ct.ac.jp

同 幹 事 藤原憲一郎 (高知高専) Tel:088-864-5544 email:kfujiwara@ee.kochi-ct.ac.jp

論文委員長 水野 勉 (信州大学) Tel:026-269-5200 email:mizunot@gipwc.shinshu-u.ac.jp

## <平成20年 部門表彰受賞候補者の推薦依頼>

産業応用部門表彰規程に基づき、受賞者候補の推薦を受け付けますのでご応募ください。

### 1. 賞の内訳

#### ●産業応用特別賞－学術賞(1名, 賞状と賞金10万円)

電気学術のなかで産業応用関連の学術に関し特に顕著な成果をあげ、電気学会産業応用部門の発展に多大な貢献をなした者であって、電気学会の功績賞・業績賞を受賞していない者。なお、副賞として宮入賞(5万円)が授与されます。

#### ●産業応用特別賞－貢献賞(2名以内, 賞状と賞金10万円)

電気学会産業応用部門の活動に関する貢献が特に著しい者。

#### ●産業応用特別賞－技術開発賞(1名, 賞状と賞金10万円)

電気技術に関する新製品、設備の完成あるいは改良において顕著な成果をあげた者。

#### ●部門活動功労賞(若干名, 賞状)

部門大会実行委員会委員長・幹事など部門発展に関する諸行事に著しく寄与した者。

### 2. 資 格

推薦を受ける者は、産業応用部門会員に限ります。また、推薦者は正員とします。

### 3. 推薦の手続き

推薦者は次の事項を記載した書面1通を部門長あて提出してください。書式は自由です。

#### ●賞の種類

#### ●受賞候補者と推薦者の氏名、会員種別、会員番号、勤務先、職名

#### ●受賞候補者の推薦理由(500字以内)および学術賞、技術開発賞については推薦の参考となる資料(論文、発明、特許など)

なお、推薦状の送付先は、電気学会事業サービス課産業応用部門担当です。

### 4. 推薦の締切

平成20年4月30日(水)

産業応用部門表彰委員会が審査に当たります。表彰は産業応用部門大会で行います。

### 5. その他(お知らせ)

部門に係る若手(35歳程度以下)の論文発表賞として、毎年、優秀論文発表賞A(部門大会)8件程度、優秀論文発表賞A(研究会)13件程度を本部に推薦し、表彰を行っております(数は本部が決めます)。

部門ではこれを拡充し、部門大会については対象論文数の10%程度(昨年度は17件)を選定し、うち上位2件を優秀論文発表賞A(部門大会)として本部に推薦するとともに部門奨励賞(副賞 高橋勲賞(賞金2万円))として部門でも表彰、次の6件程度を優秀論文発表賞A(部門大会)として本部に推薦、残りを産業応用部門優秀論文発表賞(部門大会)として部門が表彰します。

また、研究会論文についても対象論文数の10%程度を選定し、うち上位13件程度を優秀論文発表賞A(研究会)として本部に推薦、残りを産業応用部門優秀論文発表賞(研究会)として部門が表彰します。

ほぼ10件に1件が表彰されますので、若手の皆さんは奮ってよい発表をして下さい。